


## **三笠中学校区**


 **めざす子ども像**

**郷土を愛し、夢と希望をもち、自分自身に誇りをもって、  
未来を切りひらく子ども**


### ▶三笠中学校区 地域教育協議会

<b>地域・子どもの現状</b>	<p>伝統的な遺跡や建築物と近代的な公共施設がうまく調和された中で日々の生活が営まれている。その中で、住民間の希薄化や核家族化が進み、子どもたちの荒れなどの課題もある。新型コロナウイルスの影響で地域行事や清掃活動の中止など、計画通りに進めることが難しかった。子どもたちも地域活動に参加し、地域交流も以前のように進めていきたい。各自治連合会とも、地域一体となって伝統行事や地域行事、佐保川清掃などへ取り組めるようにする。地域の子どもたちを地域の力で保護者、学校とともに育てていこうという、共育・協働の学校園づくりへの参画意識を高めていく。</p>
<b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 校区や地域に誇りを持ち、自ら地域の行事や活動に参画することで、所属意識や自己有用感・肯定感を高められることができること。</li> <li>* 自らの言動に責任をもち、何事にも積極的に取り組む姿勢をいつも忘れない。</li> </ul>
<b>取組内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 凧作りと凧揚げ：校区内4小学校の枠を越え、三笠校区の交流の輪を広げ将来の地域を支える人材交流の場とする。</li> <li>* 子ども未来会議：地域を見つめ今後の三笠校区について子どもの視点で考える。</li> <li>* 三笠校区紹介DVD：三笠校区での地域の活動を紹介し、地域活動の意義と将来の地域を支える人材交流を図る。</li> <li>* クリーンキャンペーン、本の帯作り、「三笠はひとつ」デザイン募集等の実施。</li> <li>* 年3回の広報紙の発行。</li> </ul> <div style="text-align: right;"></div>


### ▶三笠中学校 運営委員会

<b>学校園・子どもの現状</b>	<p>小学校校区単位での学習会・防災訓練・清掃活動・行事等は参加し、熱心な取組を教職員も含め協働体制が構築されている。学校は生徒会・ユネスコ部をはじめ部活動単位で交流している。異動による教職員の事業への関心についても、地域担当を軸として「コミュニティ・スクール三笠」を共通認識し取り組むことができる。</p>
<b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b>	<p>地域河川清掃ボランティア活動や防災訓練をはじめ、さまざまな地域行事・活動にも積極的に参加するなどの交流体験やキャリア教育において地域の方々に支援・指導していただく活動を通して、他者を好意的に受けとめたり、他者との絆や地域とのつながりを感じとったりする中で「自己有用感」や「生きる力」、「自己実現」を獲得させる一つとしたい。</p>
<b>取組内容</b>	<p>学校は地域へ何ができるか、学校が地域へ求めるものは何かを考えた場合、地域ボランティアをはじめ地域行事に積極的な参加機会を生徒に与え、参加の中で地域とのかかわりを理解させ、将来にわたって地域を愛する生徒の育成を図る。また地域活動を通じて自己肯定感や有用感を身に付けさせる。学校ボランティアに協働してもらう中で教員の「生徒と向き合う時間」の確保にも努める。</p> <div style="text-align: right;"></div>

## ▶椿井小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校区は、世界遺産に指定された社寺や観光名所を有している。商店街や文化施設も多く、地域行事や伝統的な行事に接する機会も多い。</li> <li>・子ども達は、のびのびと素直な児童が多い。しかし、少人数の学校であることから、さまざまな人間関係を築いていく仕掛けが必要である。また、校区に遊び場が少なく体力の向上にも課題が見られる。</li> </ul>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>椿井を愛する活力ある子ども</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の教育力を活かし、特色ある教育活動を創造する。</li> <li>・本校の教育の三本柱である「国際理解教育」「特別支援教育」「キャリア教育」を充実させるために、地域から学び、発信していくことに取り組む。</li> </ul> 

## ▶大宮小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活発で素直な子どもが多い。学習面では基礎的な学力や基本的な生活習慣が身に付いていない子どもも見られる。引き続き、学力向上ならびに規範意識の向上への取組が必要である。</li> <li>・自分に自信がなく、積極的に行動できない子どもが見られる。</li> <li>・体験不足から「想像力」が身に付いていない子どもがみられる。</li> <li>・地域の各種団体の結束力は強く、学校への期待も高い。また地域で子どもを育てるという意識もあり、大変心強い。今後、コミュニティ・スクールの推進を含め、継続的な取組を進めるための人材の安定確保と活用も大切であると考えます。</li> </ul>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に感謝の心を持ち、他人を思いやる力。</li> <li>・大宮を誇りに思い、なかま、地域とともに育とうとする力。</li> <li>・確かな学力、強い体力、正しい判断力。</li> <li>・自尊感情の醸成と共に、どんな事にも進んで行動できる力。</li> <li>・放課後学び舎プロジェクトにヒントを得て、長期休暇中の学力補充「大宮未来塾」を行うことで地域主導での学力向上を図り、自主的に学習に取り組む力を育てる。</li> </ul>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中で、さまざまな役割やその大切さ、自分の存在感に気付き、未来への夢や希望を持つ心を育てる。</li> <li>・学校・家庭・地域での体験を通して、自己肯定感を育み、何事にも自信を持ち、正しい判断力を養い、自己の生き方について考えを深め、自ら進んで実践できる力や態度を育てる。</li> </ul> 

▶大安寺西小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>自ら活動する内容には意欲的に参加する児童が多く、複合的原因によるトラブルも徐々に減少している。                  コロナ禍でなかなか事業の実施が難しいが、図書ボランティアによる読書活動支援、専門家や地域の方による佐保川学習の充実、校内外の環境整備等の取組を引き続き実施していきたい。環境整備等に参加する保護者・児童が多くいる。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○元気よく挨拶する力                  ○判断力をもち、周囲と協力して活動する力</p>
<p>取組内容</p>	<p>○子どもの力を高める事業…さまざまな学習活動・クラブ活動等において、地域人材やネットワークの支援を生かし、子どもの力を高める。                  ○地域と共に学ぶ事業…さまざまな地域行事等において、地域の人々とともに活動する中で、地域のよさに気づかせる。                  ○環境整備事業…地域の人々と環境整備活動する中で、地域の環境を大切にすることを育む。</p>



▶佐保川小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本校は佐保川や平城宮跡、法華寺など多くの人々に知られた名所旧跡に恵まれた環境にある。特に、「南都八景」の一つに詠われた佐保川を守る活動「佐保川清掃」等の活動をとおして、「自分で考え判断できる、我慢強い子」を育てたいと考えている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○すすんで考える子                      ○すなおで思いやりのある子                  ○ねばり強くやり抜く子              ○明るくたくましい子              ○夢をもち努力する子</p>
<p>取組内容</p>	<p>○佐保川の環境を守る取組を進める。                  ○佐保川清掃を通して、地域を愛する心を育み、地域の人たちとの交流を図る。</p>



## ▶大宮幼稚園 運営委員会

<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<p>園児は子どもらしく素直で園生活を楽しんでいるが、園周辺には公園や安全な遊び場が少なく、コロナの影響から戸外に出る機会も少なくなったこともあり、身近な自然環境との関わりの少なさや、体力の低下を感じる。保護者は教育熱心で協力的であるが、母親の就労率の高まりや近くに祖父母がいないなど、人と関わる機会が少ないことや、相談できる相手がいないなどから、子育てに不安感を抱いている保護者も少なくない。また、幼稚園教育の無償化の導入により、子育て支援や、からだづくりなど、多様な体験ができる場として、特色ある園づくりを求められている。</p>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な環境(ひと・もの・こと)に自ら関わり、夢中になって主体的に活動するたくましい力</li> <li>・健康な生活に必要な基本的な生活習慣を身に付け、自ら進んで行う力</li> <li>・自ら体を動かすことを楽しみ、意欲的に取り組もうとする力</li> <li>・地域の方や様々な人とつながることで人と関わる楽しさを感じ、進んでコミュニケーションをとる力</li> </ul>
<p><b>取組内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方々との触れ合いを通してコミュニケーション能力を育てる。</li> <li>・地域の教育力をいかし、日本の文化や本物に触れる様々な体験活動を計画的に実施する。</li> <li>・ゲストティーチャーを招き、子どもの心身の成長を促せるような多様な保育内容を創造する。</li> </ul>



## ▶大安寺西幼稚園 運営委員会

<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<p>子どもたちは、ゆったりとした環境の中で自然に親しみ、季節を十分に感じながら友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいる。核家族の家庭がほとんどで、同世代の子と遊ぶことや、様々な人とかかわる経験が少ないままに入園してることが多いが、園や地域の方と一緒に活動する中で、人とかかわる楽しさや心地よさを、親子共に感じられるようになってきている。まだまだ、自転車や車での移動がほとんどで、歩いたり体を動かしたりする経験が少ないように感じるため、引き続き、体を動かす楽しさや、挑戦・達成を感じられるような保育や事業も継続していく必要がある。</p>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な人・もの・ことに、好奇心や探求心を持って関わる力。</li> <li>・自分の気持ちを進んで表現しようとする力。</li> <li>・共通の目的をもって活動し、やり遂げようとする力。</li> <li>・大安寺西地区を好きになり、大切に思う力。</li> </ul>
<p><b>取組内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方とのふれあい、小学校や未就園児との交流</li> <li>・出前授業などの体験活動や栽培活動</li> <li>・子どもの生活や学びの場としての環境の構成</li> </ul>

